



今年度の藤岡北高校学校評価の羅針盤・方策が決まりましたので、公開いたします。

羅 針 盤			方 策
評価対象	評価項目	具体的数値項目	
I 特色ある学校づくりに努めていますか。	1 特色ある教育活動を行っていますか。	①地域との交流や地域への貢献を目的とした活動や行事等に生徒の80%以上が満足している。 ②県農業クラブ連盟各種発表会・各種競技大会や各種のコンクールなどで3種目以上入賞する。	活動に主体的な参加ができるよう、活動目的を明確に指導する。また、生徒の興味・関心が高められるよう工夫し活動の充実を図る。農業クラブ活動をはじめ、各種大会やコンテストの意義や目的などを理解させ、専門部の活性化につながるよう、継続的な指導を心がける。
	2 生徒の実態に応じた指導を行っていますか。	①「授業が分かりやすい」と70%の生徒が答えている。 ②「朝学習の時間」等により基礎学力が向上したと実感する生徒が70%以上である。	授業やシラバスを見直し、授業改善や教材研究に取り組みとともに、職員研修の充実を魅力、生徒が意欲的に取り組む魅力ある授業を展開する。基礎力を着実に定着させることを目的とした教材の精選、指導法の改善に取り組み、生徒が成果を実感できる学習形態を設ける。
II 生徒の意欲的な学習活動について適切な指導をしていますか。	3 生徒は確かな学力を身に付けていますか。	①各種資格・検定を受検した生徒が80%以上である。 ②意欲的に学習に取り組んでいると自己評価している生徒が70%以上である。	生徒・保護者と資格取得のメリットを伝えるとともに、各教科やコース等で知識や技術の深化や進路に関連づけた取り組みを行う。地域社会と連携した学習体卸や協働学習を取り入れ、生徒が主体的に取り組むことができる授業を展開する。
	4 組織的・継続的な指導を行っていますか。	①職員会議や学年会議において、生徒に関する情報交換を月に2回以上実施している。 ②教育相談体制やカウンセリングの活用等に、生徒の70%が満足している。 ③いじめの未然防止に努め、いじめ解消率が100%である。	定期的に学年と教科担当との情報交換を行い、きめ細やかな生徒の状況把握に努める。職員会議・学年会議の議題として情報交換を実施し、情報を共有して組織的な指導につなげる。教育相談の取り組みを連絡メールで送信するなど周知する。「教育相談だよりの内容と発行回数を見直して生徒及び保護者にとって心が高められるようなものにする。スクールカウンセラーの講義を職員・生徒に実施してスクールカウンセラーを有効活用する。いじめ防止に向けた生徒主体の取り組みを実施する。いじめを絶対に許さない雰囲気や学校全体に広めるために生徒・保護者・職員にいじめ防止基本方針を周知する。
III 生徒の充実した学校生活について適切な指導をしていますか。	5 生徒は健康で、規則正しい学校生活を送っていますか。	①1日の平均遅刻者数が3名以下である。 ②欠席率が2.3%以下である。	スマートフォンの利用による睡眠時間の減少なども考えられるため、保護者との連携を強化して、生活習慣の向上を目指す。また、段階的な遅刻防止指導を継続して行い、組織的な指導により改善に努める。教務や進路指導・生徒クラブと連携して、欠席減少の意義を理解させる。また、欠席者に対して個々の原因究明に取り組み、対策を考え、減少を図る。
	6 計画的な指導を行っていますか。	①学校から提供される進路情報や進路関係行事等が進路を考えるうえで役立っていると評価する生徒が70%以上である。 ②LHR等で10時間以上進路学習を行っている。	最新情報の収集・提供、個々の生徒の状況に応じた進路相談、キャリア教育の視点に立った各学年の進路ガイダンスを充実させる。
IV 生徒の主体的な進路選択について適切な指導をしていますか。	7 生徒は自らの進路について真剣に考え、その実現に向けて取り組んでいますか。	①自己の生き方と将来の職業の関連について考えている生徒が70%以上である。 ②目標とした進路を表現できた生徒(3年生)が90%以上である。	生徒の状況・実態に即した進路学習を行う。 自己の在り方・生き方をイメージさせる進路指導を充実させる。 生徒理解に努め、個々の生徒の適性や家庭状況に即した進路指導を行う。
	8 家庭・地域社会に積極的に情報発信をしていますか。	①PTA総会、学年保護者会等に参加している保護者が、60%以上である。 ②「学校の様子がよく分かる」と評価する保護者が70%以上である。	①公開授業や学年保護者会の充実を図るとともに、専門高校としての特色を生かせるような企画を立案する。 ②ひかりTVやWebページを有効に活用して、PR活動を積極的にすすめる。また、保護者の学校行事への参加を促すため、連絡メールを適切に活用する。
V 開かれた学校づくりに努めていますか。			

学校農業クラブ校内各種発表大会

6月1日(木)学校農業クラブの校内各種発表大会が開催されました。運営に当たった生徒クラブ役員と指導の先生方は、前日遅くまで会場設営その他の準備に当たっていました。それに応えるように当日の発表はいずれもよくまとめられ、聞く人の胸に伝わる充実した内容でした。

意見発表の部、プロジェクト発表の部それぞれの発表題目と発表者は次の通りです。

<意見発表の部>

クラス	発表者氏名	発表題目
1 A	菅野 優也 (片岡中)	僕の将来
1 B	戸丸 洗希 (藤岡西中)	農業と人との関わり
1 C	内田 有希乃 (倉賀野中)	目を向ける
2 A	関根 花恋 (藤岡北中)	Flowers heal the human heart
2 B	古賀 花音 (塚沢中)	ものを売る喜び
2 C	野口 栞奈 (入野中)	カタクリの里を守る
3 A	吉田 夏実 (佐野中)	藤北で見つけた私の夢
3 B	高嶋 美邦 (藤岡東中)	農業に触れて見えた世界
3 C	塚越 あゆみ (佐野中)	マルベリーが繋ぐ道



意見発表の様子

<プロジェクト発表の部>

発表団体	発表題目
フラワーデザイン部	私たちが伝える「花育」
食品製造部	FUJIKITA BAKERY をマーケティングする ～販売戦略で満足度UP～
ガーデニング部	庭に思いを込めて ～国際バラとガーデニングショウが教えてくれたこと～
園芸福祉部	地域とともに ～園芸福祉活動を通して～
環境工学部	— 校内整備事業 — 安全な学校造りを目指して、私達が取り組めること
野菜部	藤北野菜で街を元気に！ ～野菜を通じた交流活動、食育活動～

全校の先生・生徒による審査を受けて、意見発表の部では3年B組高嶋美邦さんが最優秀賞、3年A組吉田夏実さんと3年C組塚越あゆみさんが優秀賞となりました。また、プロジェクト発表の部は食品製造部が最優秀賞、フラワーデザイン部とガーデニング部が優秀賞に選ばれました。

最優秀賞、優秀賞に選ばれた皆さんは、7月6日(木)に伊勢崎市文化会館で開催される県各種発表大会に出場します。学校代表を応援していきましょう！



フラワーデザイン部の発表

初夏のアグリフェアを開催！



5月27日(土)恒例の初夏のアグリフェアを開催しました。

今回は季節に合わせた花壇用の花苗を中心に、鉢植え、野菜、野菜やハーブの苗、木製プランターカバー、毎回人気の米粉パンや桜花まんじゅうなどを販売しました。

またフローラルライフコースでは花育活動「おひさま教室」を実施、来場した多くの親子連れが寄せ植えや作品作りを楽しんでいました。